

好きな仕事を誇りのある志事へ

(有)ワンクスクリエーション代表取締役
 日本ペットサロン協会 常務理事
 人財開発推進機構 本部理事
 人財開発推進機構認定 人財開発指導者
 コトマーケティングシニアコンサル
 NLP エグゼクティブトレーニング修了
 米国 Gallup 社認定ストレングスコーチ



森 朋先生

Profile

ペット業界歴 31 年、十数年の現場仕事で修行の後、ペット業界で働く人が幸せでなければ、飼い主や犬猫は幸せになれないと考え、2002 年(有)ワンクスクリエーションを設立。社会貢献ビジョンに『ひとつの命が輝く社会を創る』を掲げ、会社や人の強みを開発するお手伝いを通して、社員さんが夢を語り、愉しく働ける職場を創ることを使命として活動しています！

Q. 経営セミナーを始められたきっかけは？

ワンクスクリエーションのペットサロンや動物病院向けのセミナーは「セカイヌ経営塾 http://www.wanx.co.jp/keieijuku_new/」というセミナーで、複数回の開催をセットで受講していただく形式のものです。

このようなセミナーを始めたいきっかけは自分自身の経験からで、ペット業界に必要なと感じたからです。私自身、20 代の若い頃、ペット業界に落胆して業界を離れるつもりでした。そんな時に少し勉強をしてみようと思って自己啓発のセミナーに行き出してから、自分のような立場や考えを持つ人は多くいるだろうと感じ、業界を良くしていきたいと思いだしたんです。それが 28 歳の時でした。その当時はペットサロンやペットショップ向けのセミナーは、ほとんどありませんでした。このままでは業界は発展しないなと思い、セミナーを開くことを決めたのですが、最初はプロブリーダーやプロハンドラーに知り合いが多かったこともあり、その方達を講師に迎えて専門的なセミナーを始めました。

そこから自分自身も勉強し、トリマーさんの技術や接客のセミナーを始め、少しずつ業界に教育という文化を浸透させていこうと思いました。

当時はペット業界全体が人の横の繋がりも薄かったですし、成熟していない業界だったので、そのような勉強会はとても必要でした。しかし、スタッフが勉強のためにセミナーを受けたいと言っても、当時は受講させてくれる経営者も少なかったんです。自分が知らないことをスタッフが知るのが怖かったのかもしれないですね。

今から 7～8 年前頃からはペット業界でもセミナーがブームになってきて技術や接客のセミナーは増えてきたので、その他に必要なとされている事として経営のセミナーを始めました。

ボランティアや趣味の延長のような仕事や経営だけだとトリマーさんの地位があがらないので経営をぜひ勉強して欲しいと思っています。ペット業界は他の業種よりも夢を持った人が多く来る業界なのですが、夢破れて辞めていってしまう人が非常に多いことが残念です。そこを経営の力なら変えていけると思います。

Q. セミナーはどんな内容ですか？また、なぜ経営を知ることが必要なのでしょうか？

経営のやり方を教えるというよりは、経営の在り方と考え方のポイントをお伝えします。そうすると、自分でスパイラルアップして自然にセルフイノベーションしていけるようになるんです。

簡単に言うと、その人が本当にやりたいことを考えてもらい、それを経営にどう生かすかということをお話しています。やりたい事はペットのために、ではなく、世の中のために何をするという事を考えてもらいます。

ペット業界の人たちは犬のために働いていることが多いです。もちろんそれも大切なことですが、犬を幸せにするためにはまず飼い主が幸せにならないとそれは成り立たないですよ。飼い主が幸せになるためにはペット業界で10年以上長く働いている人が増えないと難しいと思います。そのような人がいなければ、まともにアドバイスできる人や働ける人が少ないですよ。なので10年以上働いている人を増やさないとはいけません。そのためには働いている人自身が幸せでないと長く働けないですよ。そんな話を経営塾の前半部分のセミナーでは話しています。

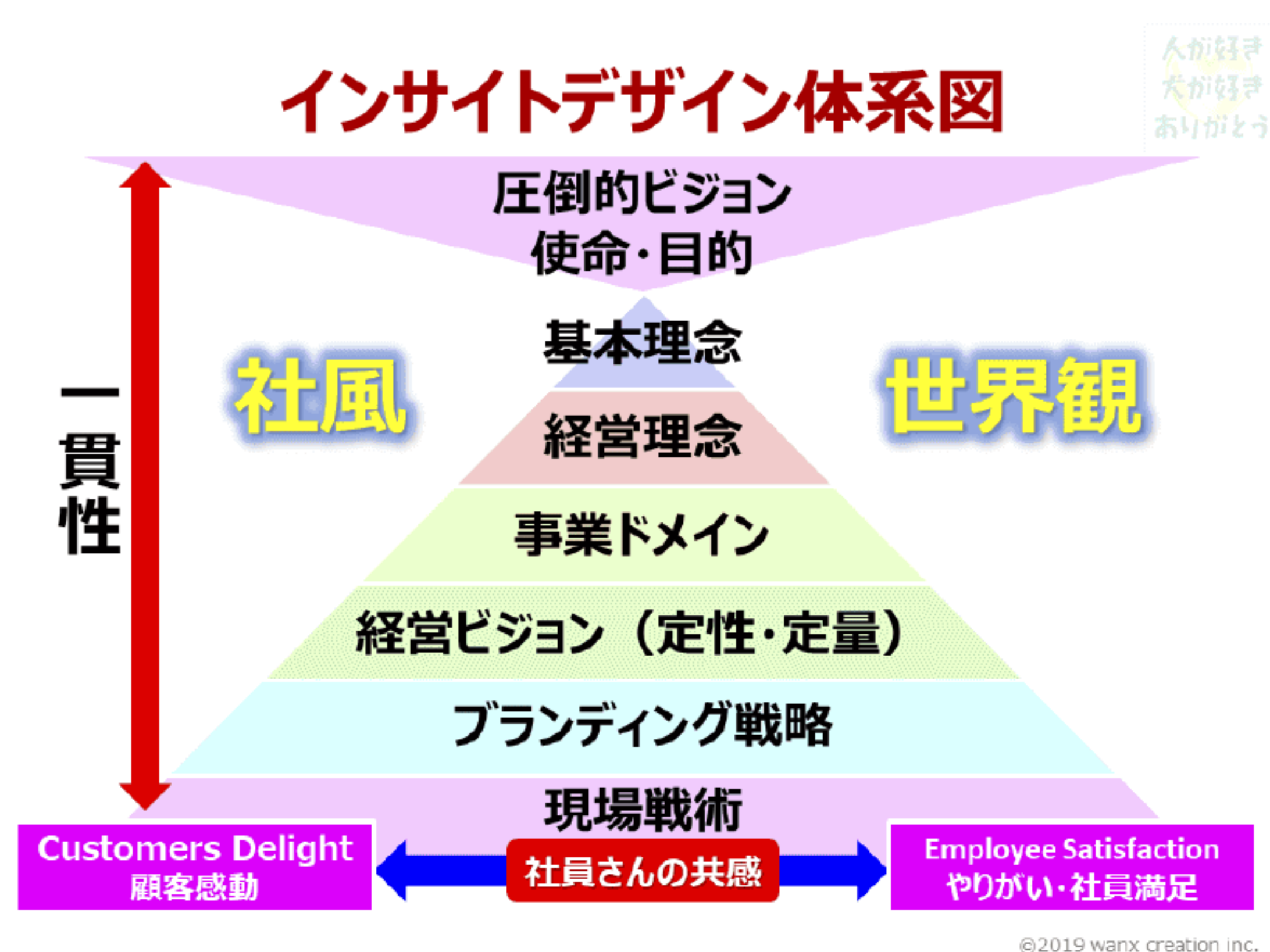
聞いていただくだけでなく、必ず毎回ワークを通してアウトプットしたり、10分プレゼンをしたりします。セミナーは聞くだけだと、5%ぐらいしか残らないと言われてますからね。アウトプットすることで50%以上記憶に残ります。



Q. ペット業界の若い人についての思い

今、20代前半の年代の方はとても優秀だと思います。昔の人より情報処理能力が高いですよ。物事の見方も対極の見方をすることが多いです。その背景は、おそらくネットを情報媒体としてみている世代で、どんな情報にもレビューとか口コミなどが書いてあるので、そのような見方の訓練をされているからかもしれません。ただ経験は少ないので、いかにこの20代を育てていくかが業界で重要な事だと思います。

Q. どんな職場を選べばいいか



私は、ストレングスファインダーのコーチの資格を持っていて、一般の企業向けの人材開発のセミナーも実施しているのですが、そのストレングスファインダーは107の質問に答えていくと、34種類ある自分の強みの優先順位がわかるようになっていく診断の方法なんです。その答えはもちろん人によって違います。それぞれの人のそれぞれの強みが活かせるような、職場に勤めるべきだと思います。強みと弱みは表裏一体で、強みが暴走すると弱みになるので、それが良くなるか悪くなるかは職場次第でもあるんです。自分の強みを生かして、会社や商品の価値をお客様に伝え、人間力をつくり実績を創ることが仕事の上では大事な事だと思います。

Q. 強みを伸ばしてくれる職場とは？

健全度の高い会社を選ぶことが大事だと思います。健全度が高いということは、いかに社会の役に立つことをしようとしていることです。会社のホームページをみるとわかりやすいと思いますよ。いかに社会に貢献しようとしているか、会社の理念はどうかをしっかりと描かれているかが大切です。

経営理念を本当に大切にしていれば、ホームページの端々に現れると思います。その理念がしっかりしていて、その理念をスタッフが理解して仕事に取り組んでいけば、職場の仕事やコミュニケーションもうまくいきます。弊社の理念は「人が好き、犬が好き、ありがとう」という理念なのですが、先ほどお伝えしたとおりの考え方からすると「犬が好き」が最初ではなく、「人が好き」ということが最初でなくてははいけません。

会社ではこのような理念やビジョンは一貫性があることが大事です。わかりやすく言うとこの図のような感じですね。圧倒的ビジョンは社会貢献ビジョン、基本理念は人としての理念、経営ビジョンは経営の判断基準、事業ドメインは何のために仕事をしているのかという事、経営ビジョンは数年後にどうなっていたいか、そして最後にブランディングの戦術があって、そのすべてが一貫性が

ないと会社としてのイメージカラーが出てこないのです。アニコムさんも、そのようなカラーや雰囲気はすごくありますよね。もっとわかりやすくいうとディズニーの世界観です。ディズニーは舞浜駅を出たとたん、ディズニーですよ。そのようなぶれない軸がないと会社の経営はうまくいかないのです。これはどの業界でも同じです。

そのような軸のある会社を職場として選ぶことが大事です。

大きな会社はこの軸がしっかりあることが多く、小さい会社はそれを疎かにすることが多いです。ですが小さい会社でも、たとえ一人でやってもこの軸をしっかり持たないと会社は存続していかないと思います。

軸をもつことで会社の基準が理解でき、スタッフはブレなくなるので、居心地がよくなり長く働けます。ぜひ動物病院の院長先生やスタッフさん達もこの話を聞いてほしいです。



Q. どのような会社が今後は生き残っていくのでしょうか。

まず、経営者が人を大事にしていること。そして、これからは女性が活躍していない会社は生き残れないと思います。今、「物の時代」から「心の時代」変わってきています。リーマンショックぐらいまでは「物の時代」でした。今はここらの時代になってきています。「物の時代」はどちらかといえば、物があっていい生活できればよかったのですが、今はいい暮らしが重視されています。いい暮らしとは、いかに心豊かに暮らせるかなんです。今は、物はあふれているので物はあまりいらなくて、むしろシェアする時代になってきています。男性はモノづくりや生産性を高めることは得意なのですが、女性はコミュニケーションや心豊かになるための術が得意ですよ。また女性の方が、色々なことを同時並行に進めることが得意だと思います。男性よりもネットワーク型に脳ができています。

今はインクルージョン組織が注目を浴びています。インクルージョン組織とは、個々の力を大切にしてネットワークを大切にしている組織です。そのような考えが根底にないと現代で望まれているサービスが提供できないと思います。しまいます。

動物病院が増え続けてしまう理由の1つに、経営の問題があると思います。獣医師の終身雇用が少なく、労働環境が良いとも言えない業界である為、30代～40代頃に『開業をするかどうか』という選択肢に迫られてしまうように思います。(勿論、開業の夢を叶える事は素晴らしいと思っています。)

極論を言えば、労働環境が良くて安心して仕事を続けられる動物病院が増えれば、動物病院の数が減って、無駄な支出が業界から減って、その分、人や資源を集約する事が出来て、より良い獣医療を提供する事が出来て、給与も上がると思います。今は極論のように聞こえるかもしれませんが、このことを10年後の当たり前にしていきたいと思っています。

2017年、『従業員のエンゲージメントスコアが高い企業は、売上/利益が伸びる』という研究が国内で発表されました。政府主導の働き方改革が推進されているように、動物病院業界における働き方も見直すタイミングなのではないでしょうか。

これが私の『日本一従業員満足度が高い動物病院』を作りたい理由です。私は従業員を満足させる事に専念して、従業員は動物/飼い主を満足させる事に専念する。そんな動物病院が良いな、と考えています。